

高柳地区コミュニティ通信

第 98 号【発行 令和5年8月5日】
高柳地区コミュニティ振興協議会
〒945-1595
柏崎市高柳町岡野町 1849-1
TEL&FAX: 41-2234
E-mail:c-takayanagi@kashiwazaki-

地域懇談会を開催しました

地域が抱える課題などについて柏崎市長と直接意見交換する「地域懇談会」が、7月11日に高柳コミュニティセンターで開催され、地区内外から46名の方が参加されました。

地域課題について、矢代耕太さん（門出）から「高柳における移住者の現状について」、中村拓郎さん（荻ノ島）から「高柳地域における教育環境と今後のビジョンについて」提言がありました。↓



いずれも地域における重要な課題であり、櫻井柏崎市長と活発な意見が交わされました。

また、冒頭のあいさつの中で、今後は五中校区として、高柳会場では3年に1度の開催になることの説明がありました。

（※詳細は後日柏崎市のホームページに掲載予定です。）

祝 10周年 ぐらしのサポートセンター「和」

平成26年5月1日に、ぐらしのサポートセンター「和」が開所し、おかげさまで10周年を迎える事ができました。

当初より地域の方々に集まっていただき、茶話会・コツコツ貯筋体操・レクリエーションなどで楽しい時間を過ごしてきました。更に、令和元年の秋からは地域へお邪魔して「みんなのお茶飲み場」を始め、更に多くの方々との触れ合いを広めてきました。そんな中、令和2年度新型コロナウイルス感染予防のため一時活動を休止せざるを得なくなり、みなさまへご迷惑をおかけしました。

その後、少しずつ規制が緩みやっ通常どおりの活動ができるようになってきました。最近では、夏の暑さに十分留意しながら、今まで通り笑いの絶えない楽しい「ぐらサポ」を続けて行きたいと思えます。これからも、どうぞ宜しくお願いいたします。

高柳地区ぐらしのサポートセンター運営協議会

7月には、10周年記念として利用者さんへ記念品を渡したり、「綾小路きみまろ」のDVD鑑賞などをしました。



発酵食品の魅力講座

6月16日に、阿賀野市の安田ヨーグルトでヨーグルトの生産過程を見学してきました。担当スタッフの方から説明を聞きながら、ヨーグルトが出荷されるまでを見ることができました。

午後に訪れた「あやめまつり」開催中の五十公野公園では広大な敷地に、約60万本のあやめが咲き誇り、カメラや携帯電話で撮影するなどして花を愛でている方も多くいました。

また、当日は新発田市出身の実業家大倉喜八郎が明治45年東京に建て（当時は別邸として建築）、移築後今年4月末にオープンした『蔵春閣』にも立ち寄ってきました。

久しぶりのお出かけでしたが、21名の方からご参加いただきました。ありがとうございました。



ガラス細工教室



<吹きガラス体験の様子>



7月20日に、富山ガラス工房（富山市）で『吹きガラス』を体験して来ました。

ほぼ全員が初心者でしたが、1人ずつ先生方から丁寧に教えてもらい、それぞれの個性が活かされた素敵な作品が出来上がりました。それを見ながら、お互いに褒め合ったりご自身でもなかなか満足されている様でした。作品は、時間をかけて冷ますため、後日送られてくる予定です。

また、体験前には「ますずしミュージアム」で昼食後に、鱒ずしの生産ラインや職人さんの作業風景を見学してきました。

夏の暑い日の思い出になりました。

赤い羽根共同募金助成事業「備品整備事業」

柏崎市社会福祉協議会（柏崎市共同募金委員会）では、赤い羽根共同募金の配分金を財源とした備品整備事業を行っており、本年度、高柳地区では下記の5地区において備品を整備しました。

▽板畑・下石黒・落合・寄合（折りたたみイス）

▽田代（エアコン）



< 下石黒地区 >



< 田代地区 >



< 落合地区 >

「茶葉の恵み講座」



6月7日に、高柳コミュニティセンター大会議室で柏崎市内『年頭屋茶舗』の増田恵子様からご指導いただき、夏のお茶の楽しみ方をテーマに講座を行いました。

お茶の効能を教えてくださいながらの試飲や、水出し茶の淹れ方、自分で選んだハーブと緑茶をブレンドしたりと色々な体験ができました。

近年の異常気象で体調を崩しがちですが、この夏の対策の1つに水出し茶。後は実践あるのみ！

次回は、11月8日（水）に、冬対策の講座を予定しています。みなさまのご参加をお待ちしております。

「足つぼセルフケア講座」



昨年度の講座で好評いただいた「足ツボセルフケア講座」を、6月9日に高柳コミュニティセンター大会議室で行いました。今回も『リラクゼーションゆらら』の岩崎悦子様からご指導いただきました。

今回は、“夏バテしない体をつくるセルフケア”をテーマに、足裏の大切さについて簡単に説明を受けました。その後、足裏の状態を確認しながら先生の指示に従い、自分でマッサージをしました。

実技の途中には、岩崎先生が一人一人を見てまわり、時間の許す限りアドバイスをされていました。

次回は、11月10日（金）を予定しています。

「クラフト教室」

6月12日、19日に高柳コミュニティセンター『クラフト教室』を行いました。

Y's Heart 代表の三五泰子様（市内）からご指導いただき、PPバンド（プラスチックの梱包材）でバッグ作りに挑戦しました。

受講された方のほとんどが今までクラフトバンド（再生紙で作られた紙バンド）で色々な作品作りをしてきているため、慣れた手つきで作り上げていました。

出来上がった作品は、11月2日（木）～4日（土）の文化作品展でお披露目いたします。



～高柳地区体育協会たよい～

ぎおん民謡流しに参加しました！

★幼児から小学生・中学生・高校生、さらにはこども自然王国の職員も加わり、4年ぶりでしたが過去最多の総勢61人の踊り子が終結しました。

親子や市内から参加してくれた人も多く大変ありがとうございました。また、沿道では高柳を応援してくださったり、差し入れのビールをいただいたりして賑やかに踊ることができました。声援をいただきました皆様にも感謝いたします。

踊り子が集まらず参加を断念したチームが多い中、高柳の熱気を市民に届けられました。今年参加できなかった方も、来年は是非一緒に踊りましょう。



「黒姫スキークラブ」功労者表彰受賞

40年以上に渡り、地元の小中学生のスキー教室で講師を務め、現在でも市内の小学校を始めスキー講習会の講師を努めている中島信一郎さん（岡野町）の功績が認められ、6月2日に柏崎市青少年健全育成市民会議より表彰を受けました。ご本人からの挨拶を紹介いたします。

「この度の受賞を機に、今後も地域の子もたちにスキーの楽しさと技術の向上を図っていききたいと思います。」

黒姫スキークラブ会長 中島信一郎



初めての体育協会主催「ボッチャ交流会」

6月11日、過去最高33人も参加者が集まり「ボッチャ」の交流会を高柳小学校体育館で開催いたしました。

前日からの雨で日中も雨との天気予報、急遽種目をグラウンドゴルフからボッチャに変更しローカルルールを適用して体育館に即席のコートを作り行いました。

ボッチャを始めてやる人がほとんどの中、好プレーの続出（中には珍プレーもありましたが）終始体育館は笑いが絶えませんでした。

岡田・栃ヶ原・塩沢・門出からも大勢参加いただきありがとうございました。



上位入賞チームは次のとおりです。

【優勝】政金清美、政金克芳、政金恵子

【準優勝】中村喜代子、小山マツヨ、植木信義

【第3位】政金富幸、高橋進、高橋良志子